

令和 7 年度こども・若者・子育て支援施策

主な新規・拡充事業

令和 7 年 1 0 月 2 8 日

こども未来局

1 「こども支援」に係る主な新規・拡充事業

新規 平和記念資料館のこども向け展示の整備 〔市民局 平和推進課〕 3, 1 4 7 万 4 千円
こどもたちへの平和学習の学習効果を高めるため、新たに平和記念資料館の東館（地下1階）に、こどもたちにも分かりやすい内容の展示や学習スペースを整備 【整備スケジュール】 7年度 : 実施設計（改修工事・展示）など 8・9年度 : 改修工事・展示整備
新規 小・中・高等学校におけるキャリア教育の充実 〔教育委員会 指導第二課〕 8 7 3 万 9 千円
学校でのキャリア教育の充実を図るため、地域や産業界と学校とをつなぐ役割を担う「キャリアコーディネーター」2名を教育委員会内に新たに配置 【キャリアコーディネーターの主な取組内容】 ・ 地域人材を活用した企業体験活動 ・ 職業講和や職場体験学習 ・ 高等学校におけるインターンシップの推進 ・ 異校種間交流の推進 ・ キャリア教育や探究活動の現状把握・課題の洗い出し など
拡充 ひとり親家庭学習支援事業 〔こども未来局 こども青少年支援部〕 1, 1 3 2 万 2 千円
・ひとり親家庭のこどもの将来への不安を解消し、進学や自立を後押しすることを目的に実施している「ひとり親家庭学習支援事業」について、実施場所を1か所（安公民館）拡充（10か所 → 11か所） ・学習習慣の定着などに課題があるこどもを個別に支援するため、新たに「個別学習支援員」を配置 【対 象 者】 ・ 市内在住のひとり親家庭の小学校4年生から高校生 【実施内容】 ・ 基礎的な学力の向上を図るため、大学生等による集合型の学習会 ・ 高校進学のための進路相談や、高校生への進学・就職に必要な支援 ・ 学習会に参加している受験生を対象に、模擬試験受験料や大学等受験料を補助

拡充	学校の部活動における指導体制の充実	
	〔教育委員会 指導第二課〕	1 億 6 5 9 万 2 千円
中学校・高等学校・中等教育学校において、部活動の指導体制を充実させることで、部活動を担当する教員の支援を行うとともに、部活動の質の向上を図ることを目的に配置している「部活動指導員」を増員（174名⇒181名）		

拡充	ふれあい教室の運営	
	〔教育委員会 生徒指導課〕	7, 4 6 1 万 7 千円
不登校の児童生徒の社会的自立や学校復帰を図ることを目的として、市内5か所で運営する「ふれあい教室」について、新たに1か所（南区）を拡充 【開設場所】5か所（中・東・安佐南・安佐北・佐伯区）→ 6か所（南区に1か所増） 【対 象 者】広島市在住の不登校児童生徒 等 【内 容】学習支援、グループ活動指導、児童生徒や保護者の相談、学校連絡会 等		

拡充	学校内での相談支援体制の強化	
	〔教育委員会 生徒指導課〕	1 億 5 6 8 万 7 千円
いじめの早期発見・早期対応の強化を図る目的で配置している、社会福祉の専門的な知識・技術を用いて、問題を抱える児童生徒を支援する「スクールソーシャルワーカー」の配置人数を拡充（22名⇒23名）		

2 「若者支援」に係る主な新規・拡充事業

新規 ヤングケアラー支援事業 〔こども未来局　こども青少年支援部〕 799万8千円
ヤングケアラーを早期に把握し、個々の状況に応じた適切な支援につなげるため、ヤングケアラー専用の相談窓口の設置や、当事者の気づきを促す広報などを新たに実施 【事業内容】 ・専門の相談窓口の設置（「こどもの相談センターわかぐさ」にヤングケアラー専用の相談員を配置し、進路相談や就労支援等を実施） ・こども・若者への広報 ・相談窓口職員や教職員などへの研修 ・当事者の会の開催
拡充 地域貢献人材を育成する大学等への支援 〔企画総務局　広域都市圏推進課〕 700万円 広島広域都市圏の発展に貢献する人材を育成する目的で、市町や企業・団体等と連携して実施する教育研究に必要な経費の補助対象を、これまでの広島広域都市圏内の「大学等」に「高校等」を加えるよう拡充 【大学等に対する補助内容】 （補助率）10／10　（限度額）50万円／件　（補助件数）10件 【高校等に対する補助内容（拡充）】 （補助率）10／10　（限度額）20万円／件　（補助件数）10件
拡充 住居確保給付金の給付 〔健康福祉局　保護自立支援課〕 1,300万2千円 離職、やむを得ない休業等により経済的に困窮し、「住まいを失っている人」や「失うおそれのある人」を対象として、賃貸住宅の家賃額相当の給付金を支給するとともに、住居や就労機会の確保に向けた支援を実施 【拡充内容】　家賃が低廉な住宅への転居の際の引越代等を支給対象に追加
拡充 若者、女性等に対する就労支援事業 〔経済観光局　雇用推進課〕 4,909万1千円 「就職氷河期世代」を対象に、就職や転職に向けた伴走型支援を実施するために設置している就職相談窓口「iroha（イロハ）」について、支援対象者に「若者」や「女性」を加えるよう拡充 【就職相談窓口「iroha（イロハ）」の主なサービス】 ・キャリアカウンセリング ・書類添削、面接対策 ・セミナー、現場見学・体験、合同企業説明会 ・パソコンフリースペース

3 「子育て支援」に係る主な新規・拡充事業

新規 地域子育て相談機関の設置 〔こども未来局 こども青少年支援部〕 531万5千円
子育て家庭などが気軽に相談できるよう、身近な場所に「地域子育て相談機関（愛称：ふらっと）」を設置 【設置場所】 公募型の常設オープンスペース （市内16か所） 【設置時期】 令和7年7月1日 【主な実施内容】 ・相談内容に応じた支援情報の提供や助言 ・こども家庭センターとの連携による支援

新規 ひとり親家庭等地域生活支援事業 〔こども未来局 こども青少年支援部〕 418万3千円
離婚前後において困難を抱える母子などに対し、一定期間、母子生活支援施設を活用し、離婚後の住まい・就業の支援や、家庭・生活環境を整える支援を新たに実施 【対象者】 ・生活基盤がぜい弱である離婚後の母子 ・育児疲れなど精神的に不安定な状態にある母子 ・自立に不安を抱える離婚前の母子 など 【利用期間】 3か月程度

新規 ひとり親家庭等に対する生活応援情報提供事業 〔こども未来局 こども青少年支援部〕 162万円
支援を必要とするひとり親家庭等に対し、民間企業や地域団体が実施する体験活動への招待や食品提供等の生活応援情報を、SNS（LINE、Instagram）を活用したプッシュ配信により情報提供

新規 保育関係予約システムの導入 〔こども未来局 幼保給付課〕 1,294万円
利用者の利便性の向上と私立保育園職員等の事務負担の軽減を図るため、「一時預かり保育」と「病児・病後児保育」の利用予約等をオンライン化するシステムを導入 ○ 一時預かり保育事業 587万8千円 ○ 病児・病後児保育事業 706万2千円

新規	保育園等における性被害防止対策	
	〔こども未来局 幼保企画課・幼保給付課〕	1, 100万円
こどもの性被害の未然防止や早期発見、プライバシーの保護に取り組むため、おむつ交換や着替えの場において、天井にカーテンレールを設置し、カーテンによる開閉式の簡易更衣室の設置等を実施		
○ 公立保育園等 290万円		
・カーテンやパーテーション等の備品購入		
・カーテンレールの設置		
○ 私立保育園等 810万円		
・カーテンやパーテーション等の備品購入費用を補助		
・カーテンレールの設置費用を補助		
(補助率：3／4 限度額：10万円/施設)		

新規	フードシェアリングの促進	
	〔環境局 環境政策課〕	1, 023万円
「食品の寄附者」と「食品を必要とする団体」を、インターネットを通じてマッチングするシステムを新たに構築し、過剰生産や売れ残りなどで発生した余剰食品の有効活用を促進		

拡充	ひろしま子育て応援アプリの配信及び利用促進	
	〔こども未来局 こども青少年支援部〕	4, 213万3千円
子育て家庭が簡単に子育て支援情報を取得できるよう、健康診査や予防接種の情報配信などを行うスマートフォン向けアプリ「母子モ」において、子育て家庭の利便性向上を目的として、新たに乳幼児健診の問診票の入力や健診結果の確認を、オンライン上で行えるようシステムを改修		

拡充	産後ケア事業	
	〔こども未来局 こども青少年支援部〕	5, 523万9千円
・産科医療機関や助産所への宿泊や通所を通じて、母親の心身のケアや育児サポートなどを行う支援の対象者を「産後に心身の不調や育児不安等がある方」から「全ての方」に拡大		
・実施形態として、産科医療機関において行う「宿泊型」「デイケア型」に加え、助産師が利用者の自宅を訪問して行う「訪問型」を追加		

拡充	放課後児童クラブのサービス向上策の実施	
	〔こども未来局 放課後対策課〕	2億1,279万8千円
	放課後児童クラブのサービス向上策について、保護者の利便性の向上や、施設職員の負担軽減を図るため、新たに利用申請手続等をオンライン化するシステムの導入や、利用料金のコンビニ収納機能を導入	
	【拡充するサービス向上策】	
	○ システムの導入 … 3,314万8千円	
	(主な機能)	
	・利用申請手続きのオンライン化(全136施設が対象)	
	・保護者への児童の入退所状況の通知と、保護者と施設の双方向連絡(18施設)	
	○ 利用料金のコンビニ収納機能の導入 … 658万5千円	
	【継続するサービス向上策】	
	○ 昼食・おやつ配送サービス … 2,020万円	
	(保護者が注文した昼食やおやつについて、本市が配送料を負担して提供)	
	○ 工作教室などの室内活動の実施(年2回/館) … 680万8千円	
	○ エアコンの更新等(更新台数68台) … 3,271万6千円	
	○ 児童館のトイレの洋式化(37館) … 2,331万円	
	○ 第2土曜日の開所 … 8,144万7千円	
	○ 運動場でのスポーツなどの屋外活動の実施(年6回/館) … 858万4千円	

拡充	子育て家庭等居場所づくり事業	
	〔こども未来局 こども青少年支援部〕	1,622万3千円
	全てのこどもやその家庭を対象に、食事や体験、交流の機会などを提供し、安全・安心で気軽に立ち寄ることができる居場所づくりを行う地域団体などに対し、その必要経費を補助	
	【拡充内容】	
	○ 対象者の拡大	
	「ひとり親家庭のこどもとその家庭など」→「全てのこどもとその家庭」	
	○ 実施内容の拡充	
	・文房具などのこどもの生活に必要な物品の提供	
	・夏休みなどの長期休暇期間における支援	
	・支援が必要な家庭を把握した場合のこども家庭センターへの情報提供	

拡充	ひとり親家庭等就業支援事業	
	〔こども未来局 こども青少年支援部〕	3,143万3千円
	「広島市母子家庭等就業・自立支援センター」において、ひとり親家庭の親などを対象に、就労に関する情報提供や相談、職業紹介などを行うことに加え、新たにキャリアカウンセラーなどによるオンラインでの就業支援を実施	

拡充**休日の部活動の地域移行**

〔教育委員会 指導第二課〕

2, 6 3 0 万円

中学生がスポーツや文化芸術活動に親しむ機会を確保しつつ、教員の働き方改革を推進することを目的として、学校や地域、各競技などの実情を踏まえながら進めている休日部活動の地域移行について実施校などを拡充

【主な拡充内容】

3 0 校 3 2 クラブ → 6 4 校 7 4 クラブ